



横浜銀行 上海支店 (香港駐在員事務所)

週間トピックス (2025.2.24~2025.3.7)

電話(上海)86-21-6877-6800 (香港)852-2523-6041

<トピックス>

(1) 2月の製造業PMI、2か月ぶりに50を回復

- 中国国家統計局と中国物流購買連合会が発表した2025年2月の製造業購買担当者指数(PMI)は50.2となり、前月から1.1ポイント上昇した。これにより、2か月ぶりに好不況の判断基準である50を上回った。春節(旧正月)後の生産回復が主因とされ、生産指数(52.5)や新規受注指数(51.1)がいずれも上昇した。一方、新規輸出受注は48.6と依然として節目を下回った。
- 業種別では、非鉄金属精錬や電気機械などが好調で、生産・新規受注の両指数が54を超えた。一方、繊維や石油・石炭関連は低調で、いずれも50を割り込んだ。企業の規模別では、大企業が52.5と堅調だった一方で、中小企業の指数はそれぞれ49.2と46.3にとどまり、中小企業の景気回復の遅れが目立つ。企業の先行き見通しを表す生産経営活動予期指数は54.5と高水準を維持するものの、前月からは0.8ポイント低下した。
- 非製造業PMIは50.4と前月比で0.2ポイント上昇し、26か月連続で50を超えた。建設業が3.4ポイント上昇の52.7と好調だった一方、サービス業は春節後の需要減少が響き50.0に低下した。総合PMIは51.1(前月比1.0ポイント上昇)で、生産活動全体の回復基調を示している。

(2) 中国の富裕層世帯数、2年連続で減少

- 中国国内メディアによると、2024年年始時点で、中国国内の総資産600万元(@20円、1億2000万円)以上の富裕層世帯数は512万8000世帯となり、前年同期比0.3%(1万4000世帯)減少した。特に総資産3000万米ドル(@150円、45億円)以上の世帯数は2.3%減と、大きな下落幅を示した。富裕層世帯数の減少は2年連続となる。

- この減少の背景には、中国の株式市場の低迷や不動産価値の下落が影響しているとされる。総資産1億元(@20円、20億円)以上の超富裕層が保有する資産割合は全体の58%に達し、前年から2ポイント増加した。しかし、地方部では富裕層世帯が増加しており、海南部や中部地域の地方都市で顕著な伸びが見られる。
- 今後、中国国内の富裕層が慎重な消費姿勢を維持する可能性が高いとみられている。また、海外移住を検討する富裕層が増加する傾向にあり、移住先としてシンガポールやカナダなどの人気が高まっている。こうした動きが中国の経済や消費市場に与える影響が注目される。

(3) 住宅新築価格は18か月連続上昇、中古市場は依然調整局面

- 中国指数研究院によると、2025年2月の主要100都市における平均新築住宅価格は1平方メートル当たり1万6711元(@20円、約33万4000円)であった。前月比0.11%の上昇となり、18か月連続での上昇を記録した。特に1級都市では上昇傾向が目立ち、上海市が0.28%、北京市が0.27%上昇した。一方、華南部の深セン市や広州市では小幅な下落が見られた。
- 中古住宅価格については、1平方メートル当たり平均1万4071元(@20円、約28万1000円)で、前月比0.42%の下落となった。ただし、下落率は7か月連続で縮小しており、特定の都市では価格上昇が見られるなど、回復の兆しも出てきている。また、住宅賃料は1平方メートル当たり月額35.3元(@20円、約700円)で、前月比でほぼ横ばいだった。
- 全体として、新築住宅市場は引き続き堅調である一方、中古住宅市場では価格の下落が続いている。不動産デベロッパーによる土地投資が2割以上増加していることから、今後の開発需要の高まりが期待されるが、一部地域での景気低迷や価格調整の影響を注視する必要がある。

(4) 【香港】香港政府、2025年GDPは2.0~3.0%成長と予測

- 香港政府は、2025年の実質域内総生産(以下、GDP)成長率を前年比2.0~3.0%増とする見通しを発表した。香港経済は厳しい外部環境に直面しているものの、プラス要因も存在するとの見解を示した。
- 具体的には、輸出は安定的に推移すると予想されており、保護貿易主義が貿易や資金の流れに影響を与える一方、中国本土経済の安定成長が香港経済にも好影響を与えるとみている。また、本土企業の海外進出が対外貿易の拡大を促進し、中央政府の財政政策や金融緩和による内需の拡大

も期待されている。さらに、香港を訪れる旅客の増加がサービス輸出の成長を後押しし、金融緩和の流れが固定資産投資に有利に働く可能性があるとした。

- 民間消費も回復基調にあり、所得増加や資産市場の安定によりさらなる消費拡大が見込まれる。香港政府の財務長官は今後の展望として、中期的な2025～2029年の実質GDP平均成長率を2.9%と予想した。

＜相場情報＞

（為替相場）（出所：ThomsonReuters、CloseRate）2025 年

	2025/2/24	2025/2/25	2025/2/26	2025/2/27	2025/2/28
1USD/CNY	7.2476	7.2512	7.2595	7.2853	7.2828
1USD/JPY	149.71	149.02	149.08	149.80	150.60
1CNY/JPY	20.5931	20.5588	20.5977	20.5613	20.6915
1CNY/HKD	1.0728	1.0721	1.0709	1.0675	1.0680
	2025/3/3	2025/3/4	2025/3/5	2025/3/6	2025/3/7
1USD/CNY	7.2843	7.2651	7.2506	7.2468	7.2340
1USD/JPY	149.50	149.80	148.88	147.95	148.03
1CNY/JPY	20.5179	20.6356	20.5833	20.4428	20.4420
1CNY/HKD	1.0676	1.0697	1.0717	1.0725	1.0741

（株式市場）（出所：ThomsonReuters）2025 年

	2025/2/24	2025/2/25	2025/2/26	2025/2/27	2025/2/28
上海総合	3,373.03	3,346.04	3,380.21	3,388.06	3,320.90
深圳総合	2,091.46	2,074.31	2,097.14	2,091.66	2,025.25
NY ダウ	43,461.21	43,621.16	43,433.12	43,239.50	43,840.91
日経平均	–	38,237.79	38,142.37	38,256.17	37,155.50
	2025/3/3	2025/3/4	2025/3/5	2025/3/6	2025/3/7
上海総合	3,316.93	3,324.21	3,341.96	3,381.10	3,372.55
深圳総合	2,031.97	2,045.80	2,054.15	2,091.27	2,080.27
NY ダウ	43,191.24	42,520.99	43,006.59	42,579.08	42,801.72
日経平均	37,785.47	37,331.18	37,418.24	37,704.93	36,887.17

（人民元基準金利）（出所：中国人民銀行HP）（年利、％）

普通預金	定期預金		貸出(LPR)	
利率	期間	利率	期間	利率
0.10	3 か月	1.10	1 年	3.10
	6 か月	1.30	5 年以上	3.60
	1 年	1.50		
	2 年	2.10		

以上

本レポートは、「亜州ビジネス中国産業データ&レポート」等より当行にて作成したものです。
 本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。
 本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
 本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
 本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い致します。